

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

年度 1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度

(宛先) 茅野市長 令和 年 月 日提出	(特別徴収者) 給与支払者	所在地	〒										特別徴収義務者 指 定 番 号			
		フリガナ											宛 名 番 号			
		氏名又は名称											担連 当 絡 者 先	所 属		
		個人番号 又は法人番号	←個人番号の記載に当たっては、 左端を空欄とし右詰めで記載											氏 名		
													電 話	内線 ()		
給 与 所 得 者	フリガナ											(ア) 特別徴収税額 (年税額) (イ) 徴収済額 (ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ) 異 動 日 異 動 の 事 由 異動後の未徴収 税額の徴収方法				
	氏 名															
	生年月日	年 月 日														
	個人番号															
	受給者番号															
	1月1日 現在の住所															
異動後の 住 所																

1. 特別徴収継続の場合

(新しい 勤務先)	特別徴収義務者 指 定 番 号	<input type="checkbox"/> 新規 法人番号										新しい勤務先へは、月割額_____円を <input type="checkbox"/> 月分 (月 日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。			
	所在地	〒										担 当 者 連 絡 先 所 属 氏 名 電 話	受給者番号		
	フリガナ												納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	<input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要	
	氏名又は名称											内線 ()			

2. 一括徴収の場合

理 由 <input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため										徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 <input type="checkbox"/> 月分 (月 日納入期限分) で 納入します。

3. 普通徴収の場合

理 由 <input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. その他 ()										備 考

記入例

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

年度 1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度

用紙はコピーしてお使いください。

(宛先) 茅野市長 令和 5年 11月 1日提出	給与支払者 〔特別徴収義務者〕	所在地	〒391-0002 茅野市塚原2-6-1		特別徴収義務者 指定番号	1234500
		フリガナ	マルサンカクシカクショウジカブシキガイシャ		宛名番号	13
		氏名又は名称	○△□商事株式会社		所属	経理課 経理係
		個人番号 又は法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	一人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載		氏名
					電話	0266-72-0000 内線 (111)

「特別徴収税額の通知書」の指定番号(7桁)と宛名番号を記入してください。

給与所得者	フリガナ	チノ サブロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法				
	氏名	茅野 三郎											
	生年月日	昭和60年 1月 1日											
	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2	6 月から							11 月から	R5 年	1	
	受給者番号									10 月まで	5 月まで	10 月	2
	1月1日現在の住所	茅野市宮川 ○○○○-○										31 日	
異動後の住所	諏訪市□□ ○-○-○		380,700 円	158,800 円	221,900 円								

異動の事由を記入してください。

未徴収税額の徴収方法を記入してください。

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	新規		法人番号							新しい勤務先へは、月割額_____円を □ 月分 (□ 月 □ 日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
	所在地	〒		担当者 連絡先	所属							
	フリガナ			氏名								
	氏名又は名称			電話	内線 ()							
										納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	<input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入	1. 必要 2. 不要

転勤等の異動により、新勤務先で特別徴収を継続する場合の記入欄です。

2. 一括徴収の場合

理由	1. 異動が令和5年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年 1月 1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	11 月 16 日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	221,900 円	左記の一括徴収した税額は、 □ 月分 (□月□日納入期限分) で 納入します。

一括徴収に関する記入欄です。

3. 普通徴収の場合

理由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. その他 ()	備考	
----	---	----	--

一括徴収した税額の納入予定月を記入してください。

給与所得者の情報を記入してください。

「特別徴収税額の通知書」に記載された、当該給与所得者に係る特別徴収税額を記入してください。

当該給与所得者の税額を何月から何月まで徴収したか、またその合計額を記入してください。

(ア)の年税額から(イ)の徴収済み額を差し引いた額を記入してください。

普通徴収に関する記入欄です。